

LPO

レッスン プラス ワン

Apr, 2004

61

ホームページ “LPO” CLUB

URL: <http://www.musenet.co.jp/lpo>

LPO編集室：〒174-0063 東京都板橋区前野町3-43-7 楽譜専門部 (株)松沢書店内 TEL：03-5970-5917



ケイ・エム・ピー

はじめてピアノを弾くための

ピアノナビゲーション

福西ももよ

(福西ももよ 著 定価1575円) ※4月上旬発売予定

このたび出版の運びとなりました「ピアノ・ナビゲーション」は、レッスンメニューにユニークさとバラエティーを持たせた、従来のピアノ導入書とは一味違ったテキストです。子どもから大人までの生徒さんに対応でき、レッスン初日から利用できます。

本書のレッスンメニューは、著者が二十年以上続けているレッスンで試みてきた方法をあれこれ工夫しているうちに生まれたものです。「楽をできる」ところは楽をさせ、練習させるところはしっかりさせる」ことで、幼い子どもでも楽しく練習できて、知らず識らずのうちに、ピアノに慣れていくことを目指しています。

基礎編

ここでは、「鍵盤名」「拍子とり」「リズムうち」と「2の指ひき奏法」など、ピアノ奏法のABCを学びます。

まず、ピアノと仲良しになるために、しっかりと「鍵盤名」を覚えさせます。音の高低、白鍵、黒鍵、半音階を学びとらせましょう。鍵盤名が特定できて、半音階の「2の指ひき」ができるころには、子どもたちにとって、ピアノが少しずつ身近な存在となつていくはずですよ。

次に、メロディーが弾けるようになるには ①拍子をとるながら歌う ②徹底したリズム練習——この二つの基礎練習が欠かせません。最初はイラストや絵記号を用いて十分に練習した後、音符に移ります。そうしますと、子どもたちは楽に音符を理解し、驚くほどスムーズに「拍子とり」や「リズムうち」に移行できます。

◆「2の指ひき奏法」は、上級レベルにも通じるピアノ奏法の基本です。腕、手、指の動きに無理のないことから、赤ちゃんも二本足で立つ前の「ハイハイ」に喩えることができます。指の形を良くして、ピアノ奏法の基本を身につけることを目指しながら、生徒さんたちにピアノを楽しんでもらうことができます。

◆「2の指ひき」の楽譜は五線譜ではなく、文字で表してあります。

子どもたちの知っている弾きやすい曲ですから、2の指一本ですぐに弾くことができます。子どもたちに好きな曲を弾かせることで、嬉々としているいろいろな曲に挑戦することができます。音符で表すと難しい曲を、楽しく弾くことができ、やっとなら「ピアノと友達になれよう」と感じはじめ、目が輝いてくることでしょう。

◆また「基礎編」では、「2の指ひき」の曲を活用しながら、レッスン内容を高めていきます。「2の指ひき連弾」から「2の指の両手ひき」へ。さらに「5本指ひき」「5本指の両手ひき」へと進めます。「5本指ひき」からは五線譜表示です。

応用編

練習曲47曲を収録しております。大半は著者が作曲したもので、本書の指導法および練習法に沿って、生徒さんが徐々に曲に親しんでいけるように配慮しました。それぞれの曲に付けられたタイトルが曲のイメージをふくらませ、その曲想に基づいて弾くピアノの楽しさを味わいながら、練習できるものと期待しています。末尾には、やや高度な、発表会向けの曲を六曲収めてあります。

「ピアノ・ナビゲーション」は、説明付きですから、大人の生徒さんは、自分で学習ができます。子どもの頃習ったままで、再びピアノを始める方には、復習用教本として利用できます。



プロフィール

東京都生まれ。
武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。
松岡三恵氏に長年師事し、フランス式ピアノ奏法を学ぶ。
現在、奈良YMCA音楽院ピアノ科講師。
奈良市在住。



これぞピアノレッスンのためのワーク!!

ピアノ・レッスンをバックアップする

わがカーるワーク

〔岩瀬洋子 田村智子 共編〕/ ユニジックランド 各300円

◎ 著者のお二人にお話をうかがいました! ◎

♪ レッスンに直結し、生徒が自力で進めていけるワーク

—— このワークの一番大きな特徴とは？
岩瀬(以下T)：「わがカーるワーク」の最大の特徴は、内容を非常に吟味して、実際のレッスンに直結した「講読み」「リズム」「演奏に必要な楽典」の3点に絞っていることです。一概にワークといっても、中には「趣味でピアノを弾く生徒にこまめでやる必要があるのか？」というくらい高度な内容にまで踏み込んでいるものもあるため、せっかくなり取り入れても途中で挫折してしまうケースも多いんですね。専門的な方向に進む生徒はともかく、ほとんどの生徒は趣味でピアノを進めていく中で、ワークの意義がなだらうと思つた時、やつぱり実際の演奏、レッスンに直結していることが一番だと思つたんです。

また「生徒が自己管理できる」ワークであること。ワークのために先生が時間を割かれてしまうのではなく、生徒が自力で進めていけるように出題の仕方や言葉かけをわかりやすくしたり、丸つけの部分でも先生やお父さんお母さんがいなくても生徒が管理できるなど、「かゆいところに手が届く」工夫をたくさん凝らしてあります。

—— では、内容について教えてください。
I：このワークは「導入編」「基礎編」「発展編」各3巻の合計9巻で、最初の2〜3

ページでその前の巻の復習をするので、どの巻からもスムーズに始めることができます。ワークを自力で進めていくという意味では、生徒が「あ、カンタン」と思えるレベルから始めると無理がないと思います。

田村(以下T)：レッスンで役立つ一番特徴的なことは「鍵盤と楽譜を結びつけていること」。ワークの中で常にへ音記号を左側、ト音記号を右側に配置して実際の鍵盤と一致させているので、最初から無理なく同時に学んでいくことができます。

次に、似たような問題をだんだん複雑な形にしながらくり返し出題していること。例えばドレミでも「レミド」「ミドレ」などいろいろなパターンで書いたり、実際にピアノで弾いてみる。そういう意味では、実際のレッスンにも使えます。

I：やつぱりワークには、ある程度の量と反復が必要なのね。同じ方法で反復すると子どもは飽きちゃうけど、例えば質問方法を「あみだくじ」にするとか(笑)、生徒が興味と達成感を持つてバランスよく学習できる多様なアプローチが必要だと思ひます。

それから「基礎編」では、さまざまな音符や記号の関連性を理解させるための問題を数多く盛り込んでいます。例えば、音符の名前や長さなどが分かっていても、実際に演奏で活きなければ意味がありません。強弱記号や速度記号も同じですよ。このワークでは、それぞれの対比がはっきり理解できる



◆ 岩瀬洋子
 時代の要請に応えた新しいレッスンを改訂し、ユニークで斬新な試みを展開。現在、田村智子氏とユニジックスクールを主宰し、生徒や教師の指導にあたる。導入期のテキストを多数出版。

◆ 田村智子
 国立音楽大学ピアノ科卒。グループと個人のよい部分を取り入れたミュージックキーンシステムを岩瀬洋子氏とともに確立。生徒のレッスン、教師の育成、講座などで活躍中。テキスト多数出版。

ように工夫してあります。

—— 「アレグロ」や「アレグレット」など混同しがちなことも、きつちり学べますね。
I：レッスンで生徒にfとmfを「どっちが強い？」と尋ねると、mfと答える子がいます。「メゾ」がつくからカッチョよく、強く思えるみたい(笑)。また、学校のテストでは「やや強く」と答えれば正解になるけど、今の子は普通の会話で「やや」なんて言葉は使わないし、実際に「やや」って何？と聞いてみると、とんでもないことを思っていたりする。だから、教師は生徒がひとつひとつのことを本当に理解しているかを確かめなくてははいけません。

♪ 「達成感」を経験させたい。

T：一方「発展編」では、実際の2小節くらいの楽譜を例題に「1オクターブ上げましょう」「これは何音符でしょう？」など、楽譜の中のを答えさせます。

I：ここでは、これまで学んできたことを

実際の楽譜の中でちゃんと理解できているかを確認します。例えば初めての曲を渡す時、自力で楽譜を読めない生徒に、教師は「これは何の音？ fはどういう意味？」などの手助けをしますが、「発展編」では、それをワークでくり返し学習します。そういう学習をしている子は、実際に自分で演奏する時にその内容が活きてきます。また、「発展編」は、左ページが実践学習、右ページが反復学習できるようになっています。そこにもやはり「ピアノレッスンをバックアップする」という想いがあります。やった内容がレッスンに活きてこそ、このワークの価値があるのです。

T：実は「基礎編」「発展編」は、現在私立学校の音楽の授業で教材として使われているんです。これには私たちもへえ〜っと思つたんですが、今は学校でも理論だけではダメで、活きた学習が求められている……そういう意味では、ただ書くだけではないということが評価されたのかも知れません。
I：レッスンの現場でも、負担なくレッスンに取り入れやすいと喜ばれています。実際、生徒は楽しそうでも、あるご家庭ではピアノを弾かない子もやりました。特に男の子はそうみたいです。きつとやつておもしろいんでしょうね。

やはり大切なことは、「僕でもやれた！」という達成感を生徒に経験させることだと思ひます。進むにつれてわからなくなつて、先生に「後ろの方は専門的なことだから、もうやらなくていいわ」と言われてしまったら、せっかくなりワークをやつても達成感ではなく挫折感を味わつてしまう。最初は楽しくやれていたのに、最後で挫折感をもって終わるといふのはやつぱりいけないと思ひのね。「ヤッター終わったぞ！」と達成感を持つて終了した方がお互い気持ちがいいし、もっとやりたい人はさらに進ん

でいけばいいわけです。そういう意味でも、「わかるワーク」は先生にとっても使いやすいワークではないかと思えます。

♪丸つけも、自分で。

T. 「丸つけ」にも工夫があつて、生徒が自分で丸つけがしやすいうように、解答が実際のページを縮小したものに書かれていて、巻末切り取り式になっています。私たちの教室では、ビデオテープのケースを半分に切つて、例えば「導入」だったら赤、「基礎」だったら青いテープを巻いて、「導入1の〇ページ」といった見出しをつけてレッスン室に置いてあります。すると、子どもたちがそこから自分で解答を見つけて、丸つけができる。自分で丸つけをすることは子どもたちにとっても先生から信頼されているようであれしみたいですね。

I. たまに生徒同士で丸つけをさせることもあるんですが、「この線が出てる」とか、もう厳しいこと（笑）。でも自分たちで丸つけをすることで「やりっぱなし」がないのね。ワークで学んだことを生徒が活かせるためには、すぐに答え合わせができる環境を作るといふことも、先生の工夫のひとつではないかと思えます。

T. だから先生はあらかじめ解答ページを切り取っておいて下さい。答えが後ろに全部書いてあるから（笑）。

I. ただ、中にはお家に持ち帰つてやる子もいます。そういう場合は、普段はお家の方に解答を管理していただいて、生徒が丸つけをする時に渡してもらう方法もある。でも、そういう子に関しては、やりっぱなしにならないためにも、先生が何らかの形でチェックを入れる必要があります。

T. その場合、各巻最後の「まとめ」の部分を最初に切り取つておいて、テストとし

て使つてもいい。それをチェックすることで本当に力がついているかを判断できるし、生徒もテストがあるから普段ちゃんとしてないとかには進めないんだなということが分かる。そんな使い方もできます。

— それでは、新学期を迎えるにあつて読者にメッセージをお願いします。

I. 新学期は新しい生徒も入会するけれど同時にやめていく生徒もいて、別れの季節でもあります。悲しいのは、「本当はもっと続けてほしいのに」という別れです。でも音楽つて、小学6年とか中学3年で終わり、というものはありませんね。だから先生も「ああ残念ね」だけで終わらないで「続けてほしい」という姿勢を素直に出してもいいんじゃないかと思えます。音楽つてこんな良さがあるんだよ、音楽つて先に続くんだよ、ということを伝えられるのは私たちピアノ教師だから、生徒たちが継続して音楽を続けていけるように応援してあげてほしいなあと思つてほしいと思つてほしいです。それがメッセージかな。

T. 私は新しい生徒を迎える上で一番大切なのは、先生がその生徒を好きだということとをきちんと伝えられることだと思つて、こう言つたらすごく語弊があるかもしれないけど、本やメソッドはなんでも構わないの。とにかく、まずその子と先生がとてもしっかり関係になることに一番神経を向けてほしい。「好きよ!」「来てくれてありがとう!」という気持ちを一杯表して、「私に待つてくれてるんだな」と生徒が感じられるような関係を作ることが、まず第一歩だと思つています。（取材文1p0編集室）

☆大好評のお一人のピアノ指導講座が、この春より全国各地で開催されます! 詳しくは<http://sound.jp/musickey/index.html>をご覧ください。

お母さんの心と向きあふ

◆わが子に育てられる。

「子育ては人生の一大事業でたいへんだ」という言葉に、共感する人は多いと思います。

わが家にも、娘が産んだ一人の孫がいまです。

最近はやつやくききわけがよくなつてきました。一時期は母親の奪い合いでたいへんでした。いまは、きょうだい喧嘩を華々しくひろげています。

誰でもみんなこの道を通つておとなになつたのですから、いつの時代も、育てる親の苦労はさぞかし……と思つています。

しかし、娘の子育てを四年間、冷静に観察してきて、娘のいくつかが変化に気がつきます。

どちらかというとおっとり型だった娘が、細かなことにも気がつき、何事も手早くできるよつになりました。

自分が決めた予定を守つて暮らすのを信条としていた娘が、子どもたちの生活時間に合わせて暮らすよつになり、予定が崩れても、辛抱強く待つことができるようになりました。

最終回 江口 寿子

独身時代、時間が足りないことを嘆いていた娘が、子どもたちがおとなしく遊んでいたり、眠っている僅かな時間をつなぎ合わせながら、愚痴も「ぼさず」、懸命に自分の研究をつづけています。

体も腕も細くて非力を自認していた娘が、ある日、疲れて歩かなくなった十四キロと十二キロの二人の子どもを両手に抱っこして、フーイーいなから外出から帰ってきました。いつの間にかついた娘の腕の太い筋肉を、私は思わず見つめてしまいました。

娘を見ていて、また、たくさんのお母さんたちを見ていて、子育ては《おとなの学校》だ、とつくづく思つています。子どもが先生で、おとなが生徒です。

おとなが子どもたちから、たくさんのことを教えられ、鍛えられ、子どもに育てられる学校です。そして、たくさんの楽しみやよろこびや希望を与えられる学校です。

事実、娘は《おとなの学校》に入學してから、優しく柔らかかな、円やかでゆとりのある、逞しくて強い、しなやかで粘りのある、以前より上等な人間になれたよつな気がします。

子どもを産んだだけでは、お母さんにはなれません。《おとなの学校》で学んではじめて、ほんつのお母さんになれるのです。

先生も同じです。先生も《おとなの学校》で学んで、生徒に育てられてはじめて、ほんつのお母さんになれるのです。

※江口先生の連載は今月号で終了となります。四年間の「愛読」本当にありがとうございました。次号からは、新たなテーマでのコーナー企画を準備中です。どうぞお楽しみに!

4月の新刊&おすすめ本

おすすめの音楽書

recommend!!



月刊ピアノ3月号増刊 ●ピアノ教室らくらくパソコン活用法

この一冊で、教室を大変身させられるかも!?

パソコン初心者の方でもよ〜くわかる「インターネット完全ガイド」「電子メールの基本ワザ」からはじまり、生徒募集につながるホームページやレッスンシール、レッスンカレンダーなど教室運営ツールの作成法、さらには音楽データや楽譜作成ソフト活用法までを完全図解、まさにピアノ教室をサポートする一冊です。イラスト、HP素材や体験版ソフトなども盛り込んだ付属のCD-ROMも便利! (ヤマハ 1680円 好評発売中)

●もっとピアノがうまくなる子、ならない子

好評シリーズ第2弾。「文章と同じように、フレーズとフレーズの間で息継ぎをする」「ペダルは音の響きが空中に飛んでいったことを確かめて離す」など「ピアノ上達 31の秘訣」を伝授! (池田陽子・さいとうみどり・中村靖共著/情報センター出版局 1470円 発売中)

●トーンチャイム教本

ミュージックベルとともに、現在注目されているトーンチャイム。本書はトーンチャイムを気軽に簡単に演奏できるようにするための一冊です。(大石由紀子 著・大石光男 監修/サーベル 1575円 4/下)

* 教本・曲集 *

●すくすくミュージックすく〜る リズムの学校①

8分音符、4分音符など5種類の音符を、それぞれの動物のキャラクターと結びつけながら楽しく習得。『おみみの学校』の次にぜひ。(江口寿子 著/全音 945円 4/下)

●ピアノ ロン・ピアノ・コース テクニック①

「テクニック」「レパートリー」で構成。「テクニック①」では、音楽的に演奏するための身体の使い方を学び、向上させます。(安田裕子 訳・解説/全音 1050円 4/下)

●ピアノ スケールとアルペジオのためのテクニック

「指くぐり」「指またぎ」をくり返しながら、全調のスケールとアルペジオ奏法を効果的に習得。(丹羽みどり 編/ドレミ 1050円 4/中)

●わたくしはピアニスト たいのしいバイエル変奏曲集

「バイエル教則本」から53曲を厳選、リズム変奏や長・短調の音階などを使い、変奏曲に。(田中雅明 編曲/全音 1155円 4/下)

●発表会に役立つ 初級ピアノ小曲110選

3段階のグレード分けて、併用曲集としても。【曲目】白鳥の湖/アマリス/いたざらっこ/すみれ/他。(ドレミ 1680円 4/下)

●ピアノのための 中島はる:クモの糸のはしご

神秘的な蜘蛛を音で表した「クモの糸のはしご」ほか、9つの小品。(全音 1260円 4/下)

●アルペニス:イベル

従来の譜版はもちろん作曲家自筆譜等も比較検討しつつ、強弱指示、ペダル記号、運指等を綿密に校訂。(T. シューマッカー 編/中村 菊子・大竹紀子 日本語監修 全音 2940円 4/下)

●心に響くピアノ演奏のために ピアノレッスンレパートリー①〜③

人の心をつつ演奏と具体的なアプローチがわかるレパートリー集。各巻3つの表現テーマを設定、幅広い難易度の曲を収録。(手塚真人 編/ヤマハ ①③-1365円、②-1260円 4/中)

●ピアノ名曲156選

【曲目】主よ、人の望みの喜びよ/カンツ/メヌエット 二長調/タンゴ 二長調/「タイス」の瞑想曲/G線上のアリア/アダージョ短調/ノクターン 遺作/他。(ドレミ 4725円 4/中)

●バイエルからツェルニー30番程度

気軽にチャイコフスキー/ピアノ・セレクション やさしいアレンジ。(ドレミ 1260円 4/下)

●ソナチネからツェルニー30番程度 楽しいラグタイム・ピアノ連弾曲集

ウキウキする陽気なリズムを連弾で! (寺島尚彦 編/ドレミ 1260円 4/上)

●ピアノ連弾のための メドレー 春夏秋冬

それぞれの季節の曲を連弾メドレーに。少しモダンな和声づけで楽しく演奏できる作品。(国枝春恵 編曲/カワイ 1260円 発売中)

●ピアノ連弾のための 音の旅

和声・対位法を学びながら、世界を、そして宮沢賢治の不思議な国を回る。(尾高惇忠 作曲/カワイ 2100円 発売中)

●楽しいピアノレッスン おどりのためのピアノ連弾曲集

クラシックだけでなく、ポピュラーも収録。【曲目】アメイジング・グレイス/愛の喜び/ニューシネマパラダイス/他。(ドレミ 1260円 4/上)

●ミッフィー れんしゅうシール

(ヤマハ 158円 4/下)

* ヒット曲&TVテーマ曲 *

●やさしいピアノソロ 冬の恋歌【ソナタ】

(ドレミ 1365円 4/下)

●やさしい こどものポピュラー・ピアノ・コンサート

【曲目】ソロ ミッキー・マウス・マーチ/いつも何度でも/前奏曲(「白鳥の湖」第2幕より)/他 [連弾]いのちの名前/星に願いを/おもちゃのシンフォニー/他。(ドレミ 1260円 4/上)

●ピアノ弾き語り ロック&ポップス名曲集 2004

【曲目】まっ白(小田和正)/Jupiter(平原綾香)/12個の季節~4度目の春~Twelve-seasons(川嶋あい)/桜(河口恭吾)/掌(Mr.Children)/他。(ドレミ 2100円 4/下)

●ピアノ・ソング 新しい抒情歌ピアノ・コレクション

【曲目】さくら/涙そうそう/Jupiter/さとうきび畑/島唄/亜麻色の髪の乙女/いい日 旅立ち(西へ)/見上げてごらん夜の星を/他。(松山祐士 編/ドレミ 1890円 4/下)

●ピアノ・ソロ 女子十二楽坊

「輝煌~Shining Energy~」+Best Selection 2ndアルバム+これまでのヒット曲を収録したベスト曲集。(シンコー 2100円 4/下)

●(仮) 2004年 千住明 ピアノ協奏曲【宿命】

弾きごたえ満点です! 上級向き。(ヤマハ 1365円 4/下)

※発売前の商品に関しては予定価格となっておりますので、発売後の価格が若干異なる場合がございます。また、品切の場合は何卒ご容赦下さいませ。

※価格はすべて税込金額での表示となっております。